

キンボール

◇◇◇ 大会ルール及び注意事項 ◇◇◇

★ 競技規則

国際ルールで行ないます。但し、文京区の現状に適さないものもあるため、一部変更いたします。

ケガをする恐れがあるため、片手ヒットは禁止し、反則とします。

★ 主な反則

- ◆ **同時コール** … ヒットとコールが同時ではいけない。(コールして一呼吸おいてからヒットしましょう！)
- ◆ **トップコール** … (不当な攻撃) 得点の1番高い所をコール(攻撃)しなければならない。
- ◆ **コンタクトミス** … ヒットの瞬間に4人がボールに触れていなければいけない。
- ◆ **ヒットミス①** … (短いヒット) ヒットしたボールは、180センチメートル以上飛ばなければならない。
- ◆ **ヒットミス②** … (下向きヒット) ヒットしたボールは、ボールをセットした高さより下向きにヒットしてはならない。
※『ヒットミス(短いヒット)(下向きヒット)』は、ヒットされたボールが床に落ちる前にレシーブチームが触ったら、反則とはならずゲームは続行します。
- ◆ **アウトボール** … ヒットしたボールが直接コート外に出た場合、およびレシーブしたボールがコート外に出た場合。
- ◆ **10秒ルール** … レシーブチームの1人目がボールに触れてから10秒以内に3人目がボールに触れなければならない。
- ◆ **5秒ルール** … レシーブチームの3人目がボールに触れたら5秒以内にヒットしなければならない。(小学生のみのチームは除く)
- ◆ **レシーブミス** … コールされたチームは、ヒットされたボールが床に着く前にレシーブしなければならない。(手で捕球が間に合わない時など足を使っても結構です)

★ 得点

反則及びミスをしたチーム以外の2チームに得点が入ります。

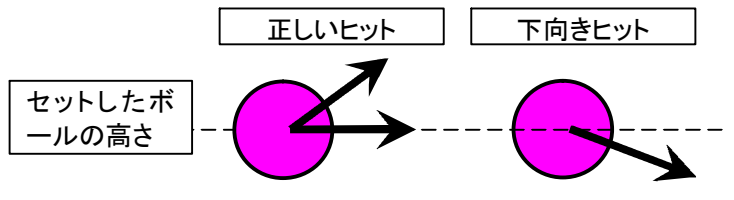
★ 勝ち点

ゲームが終わって、そのゲームの得点によって、次の様に勝ち点を決めます。

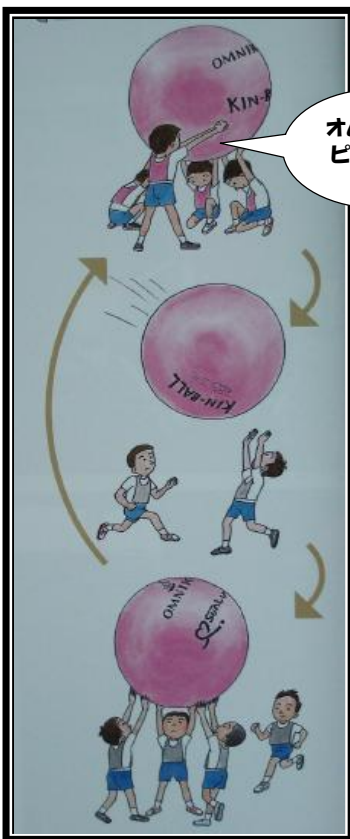
大会の順位は、指定試合数の勝ち点の合計点数によって決めます。

順位	1位の組	2位の組	3位の組
勝ち点	10点	6点	2点
順位	(3チームが同得点の場合)		
勝ち点	6点	6点	6点
順位	(2チームが1位の場合)		3位の組
勝ち点	7点	7点	4点
順位	1位の組	(2チームが2位の場合)	
勝ち点	10点	4点	4点

ヒットミスの参考例



◆ たっぷり楽しむ！キンボール ◆



オムニキン
ピンク!!

ヒットチームの3人がボールを支えてセットします。
(頭を下げて全員がボールに触れる)

残った1人が『オムニキン・○○○(相手チームの色)』と叫び、レシーブチームの色をコールしてからボールをヒットします。
(初心者は両手でヒット)

コールされた色のチームは、ヒットしたボールが床に落ちる前にレシーブします!
(からだのどこを使ってもOK)

今度は、レシーブチームがヒットチームになり、ボールをセットしてからヒット!



キンボールは、カナダ生まれのニュースポーツで、『オムニ』⇒“全ての”『キン』⇒“運動感性”を掛け声に“全ての人が楽しめるスポーツ”です。4人1組で“ピンク”“グレー”“ブラック”の3チームがひとつのコートでプレイします。直径122cm、重さ約1kgのボールをヒットやレシーブを繰り返してゲームを行います。